

## 推進工 特記仕様書

- (1) 本工事における推進工法については、事前に監督職員の承諾を受けること。
- (2) 各推進工法により、推力計算方法が異なるため、実際に行う推進工法にて推進管の管割等の照査を行うこと。なお、管材は設計計上同等品以上とし、管材本数が減った場合は、設計変更の対象とする。
- (3) 地表面の掘削路線上に沈下測定点を設け、掘進前、掘進中及び掘進後の一定期間、定期的に沈下量を測定し、その記録を監督職員に提出すること。なお、測定期間は表―1のとおりとする。

表―1

測定時期	測定回数
掘進前	1 回
掘進中	1 回／日
掘進後 1 ヶ月まで	1 回／週
上記後、3 ヶ月まで	1 回／月

測定時期が工期後であっても、測定は行うものとする。

- (4) 受注者は掘進中及び掘進後の掘進路線上の地表面管理について、事前に監督職員に管理計画を提出すること。
- (5) 沈下測定点に変状が見られた場合は、直ちに監督職員に報告するとともに必要な措置を講じること。
- (6) 受注者は掘進前の掘進路線上の路面状況が把握できるように、路面の写真撮影を行い監督職員に提出すること。

S=1:50

Bor-No. 1 (投影)

地点標高  $H=0.02\text{m}$   
調査深度  $dep=5.02\text{m}$

N値  
0 10 20 30 40 50

B

Ac

3400

透水係数  
 $k=1.77 \times 10^{-4} \text{ (m/s)}$

Ag

8

7

50/28

700

Ss

50/2

50/2

地質凡例

地質時代		地質区分	記号	主な土質・岩質	N値の範囲
第四紀	現世	盛土層	B	粘土質砂	—
	更新世	沖積層・粘性土	Ac	礫混じり砂質シルト	4
		沖積層・礫質土	Ag	砂 礫	8~9
中生代		四万十層群・砂岩	Ss	砂 岩	50以上

工 事 名	志摩市各地区老朽管布設替工事 (南勢磯部線)		
施工箇所名	志摩市磯部町飯浜地内		
図面の種類	地層推定断面図		
縮 尺	図 示	図面番号	
志 摩 市 上 下 水 道 部			